

第37号 令和元年7月31日発行

藍すまいる

平成19年3月19日 創刊

伊達市障がい者総合相談支援センター「あい」

『だて地域生活支援センター施設整備計画』

北海道社会福祉事業団 だて地域生活支援センター
事業推進室長 高橋 由伸

だて地域生活支援センターは昭和48年に開設し、伊達市内のグループホームなどで暮らしている障がいのある方々の生活全般の支援を行い46年を迎えました。

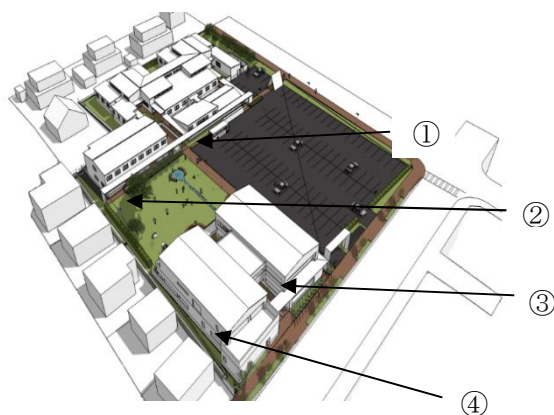
現在グループホームで支援している方々の内、60歳以上の方は約130名、全体の37%にもなる等利用者全体の高齢化対策が事業所にとって大きな課題の一つとなっています。

また、建物の老朽化も顕著となっており、特に「宿泊型自立訓練施設（通称「旭寮」）は、建物の老朽化に加え、旧基準で建てられたため、居室の広さもかなり狭くなっており、今の時代には合わない住環境となっています。さらに、伊達市が公表している津波ハザードマップにて、「旭寮」は津波の浸水地域に指定されているなど、早い段階での移転改築を検討しているところでもありました。

以上のような経緯のもと、伊達市舟岡町にて①日中サービス支援型グループホーム②宿泊型自立訓練施設「旭寮」③カフェレストラン・地域交流エリア（新たに就労継続支援B型事業所を開設します）④多目的ホール・相談支援事業所（「あい・るびなす・すて〜じ」）の4つ建物を建築する施設整備計画を進めていくこととしました（下の建物図に番号をつけています）。

まずは1期工事として、①日中サービス支援型グループホームを建築しており、令和元年9月末完成の予定で現在順調に建築が進んでいます（②③④は2期工事として令和2年9月末完成予定です）。このグループホームは、新たな支援形態として創設された日中サービス支援型のグループホームとして定員18名＋ショートステイ2名で運営することとしており、利用者の高齢化や障がいの重度化に対応した建物として段差も無く広い廊下などとなっているほか、各居室には洗面台やトイレ（一部の居室）を設置していたり、利用者の日中活動として機械浴槽2台を完備し入浴支援を提供したり、カラオケなどの余暇活動を行うレクリエーションスペースを設けています。これらの設備については、地域住民の方々にも開放し、使ってもらいたいと考えています。

また、ショートステイのお部屋については、地域生活支援拠点事業として実施している「緊急時の受入れ」や「体験の機会・場」としても使うこととしており、今後もより一層伊達市障がい者総合相談支援センター「あい」と密な連携を図りながら地域で困っている方々の支援を行っていきたいと考えています。今回は紙面の都合もあり、これまでの経緯と1期工事を中心にお話しました。また機会がありましたら2期工事で実施する事業内容などについてもお知らせできればと思います。



リ

し

ー

ト

ー

ク



第35回

「はじめまして」

社福) 室蘭言泉学園
就労継続支援B型事業所
湘南しいたけ 所長 藤澤 憲将

はじめまして、当事業所は、平成29年11月に開設したまだまだ新しい事業所です。当法人では初めて伊達市内に開設したこともあり、皆様のご協力のもと日々を乗り越えている現状です。今後も何卒よろしくお願いいたします。

個人的なお話になってしまいますが、僕は競馬が大好きです。

現在は引退していますが、岡部幸雄という名騎手がいました。武豊に記録は抜かされていますが、生涯成績2943勝という大記録を打ち立てた素晴らしい騎手でした。その岡部幸雄騎手の著書に「馬優先主義」という本があります。

勝負事の世界で何よりも結果を求める商売ですが、岡部騎手は常に馬の事を第一に考え、決して無理はさせずに大記録を打ち立てました。

人間が主役なのではなく、馬が主役であることを現役時代最後まで貫いていました。

僕はとてもこの「馬優先主義」が好きです。僕の行っている仕事にも通じるものがあると思っています。

事業所を利用してくださっている人を何よりも優先に考えなければいけない仕事です。

「利用者優先主義」を常に念頭にいれ、これからも頑張ります。



次回は、胆振日高障がい者就業・生活支援センターすて〜じ所長 今野さおりさんです。



地域サロン Poco a Poco

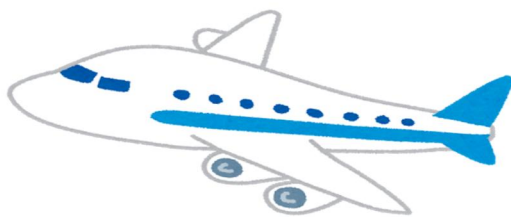


6月15日(土)に大町にある地域サロン、ポコ・ア・ポコにて『ぽこ・音楽祭』を開催しました！

日赤デイクアバンド「Eatles(イートルズ)」のみなさんによるギター、アコーディオンの軽やかで楽しい演奏や、篠笛奏者の角田弥生さんによるしなやかなで力強い音色の世界にひきこまれ、あっという間に時間が過ぎていきました♪♪



ハッピーサークル



6月16日(日) 新千歳空港ターミナル日帰り旅行

----------*-----*-----*

飛行機を眺めながら「インドに行きたい、大阪に行きたい、沖縄に行きたい…」夢がひろがります。



美味しいアイスで
休憩〜♪
それぞれ買い物や
温泉を楽しみました



6月23日(日) 壮瞥しゃべり場の会との交流会

----------*-----*-----*

パークゴルフで汗を流した後は温泉でまったり

最後はカラオケで盛り上がりました!

わかば会(当事者活動)

本人大会の決議文とは…?

当事者の方々が生活する上で困っていること、改善してもらいたいことを文章にして行政や社会に訴えていこうというものです。毎年、手をつなぐ育成会全道大会で決議されています。



こんにちは。わかば会研修部 部長の福嶋翔太です。

わかば会では「本人大会の決議文」について、決議はするけれど、改善や実現されていないことがたくさんあるので、もう一度、決議文について勉強しながらどうしたら実現できるか、役員みんなで考えてみることにしました。

平成29年度から2年かけて、月1〜2回、夜に集まって勉強会を開き、話し合いを続けてきました。話し合っていく中で、言葉が難しくて分らなかったり、制度やサービスの内容を理解していなかったことに気づかされました。支援者の力を借りながら、私たちなりにまとめてみましたが、解決策を考えるのはとても難しかったので、大きく3つに分けて考えてみました。

- ① 行政に対して働きかけること
- ② 全道の仲間と話し合ったり、要望していきたいこと
- ③ わかば会だけでもできそうなこと

特に「行政に対して働きかけること」については、具体的にどう働きかけるか、その方法や誰に働きかけるのかなど、全道の本人の会の皆さんと話しあっていきたいと思っています。



わかば会は来年9月で発足40周年を迎えます!
それに向け、今年度から実行委員会を立ち上げ、記念事業などの準備を進めています。



～中西さん旅行記～

私は5月に東京へ行きました。ユニコーンガンダム立像を自分の目で初めて見ました。すごく大きくてカッコよかったです。

その他、浅草寺、秋葉原、横浜中華街等色々な所へ行きました。ガイドヘルプの中山さんが一緒だったおかげで、楽しい思い出がたくさんできました。

テレビ朝日1Fのアクアリウムで「クレヨンしんちゃん」のキャラクターを見つけたので、記念写真を撮りました。5年間働いてお金を貯めて行くことができたので嬉しかったです！

あいの地域定着支援サービスを利用している、中西徳子さん。念願だった東京旅行が叶い、とても楽しんでこられたようです(^O^)
その時の感想を写真とともにどうぞ！



新任職員紹介



さかい はるみ

酒井春美です。周りからは超ポジティブ人間と言われるくらい前向き思考です。

以前は事務の仕事をしていた私ですが、子育ても終わり残りの人生は自分の好きなように生きていこうと決め、2年間福祉の専門学校で学び、卒業後は高齢者施設で1年間介護職員として働いていました。

この度、自分の夢であった相談員という業務に就くことになりました。何も分からずに飛び込んだこの道です。周りの方に助けていただき、障がいのある方が安心して生きがいを持って楽しくこの町で生活が送れるように支援していきたいと思います。よろしくお願いします。

4月から新たに2名のスタッフが加わりました★



ささき はつみ

佐々木初美です。以前はだて地域生活支援センターの第1支援課、第3支援課で生活支援員として勤務していました。

相談室あいに異動してきてから4ヶ月が経ちますが、まだまだ分からない事や戸惑う事はばかりで、周りの先輩職員に助けてもらいながらの毎日です。

1日でも早く皆さんのお役に立てるよう頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

どうぞよろしくお願い致します(*^_^*)

あ
と
が
き

令和の由来は、万葉集の「梅花の歌」…人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ。厳しい冬のあとに春の訪れをつげ、見事に咲き誇る梅の花のように、一人ひとりの日本人が明日への希望とともにそれぞれの花を大きく咲かせることのできる日本でありたいという願いが込められている。文化をはぐくみ、自然の美しさを愛でることのできる平和の日々に、心からの感謝の念を抱きながら、希望に満ちあふれた新しい時代を国民とともに切り開いていくという決意が込められている。昭和・平成そして令和、人生100年とすると半世紀少し生きた私には、これからの人たちの妨げにならないようにと思いながら、期待もしたい。(A.K)



〒052-0014

伊達市舟岡町 334-9 あいぷらざ1F

伊達市障がい者総合相談支援センター「あい」

TEL : 0142-25-3838 FAX : 0142-82-3936

Email : date-soudan-ai@dofukuji.or.jp